

第2回 六甲山系妙山田川地域学習ゾーン検討委員会

議 事 要 旨

1. 開催日時：平成24年12月14日(金) 14:00～16:00
2. 開催場所：しあわせの村 たんぼぼの家 2F セミナー室2
3. 出席者：

【委員】

宮田 隆夫	神戸大学名誉教授	構造地質学
香西 直樹	六甲山自然案内人の会 代表	自然(六甲全体)
鷺尾 正則	神戸市立南五葉小学校 校長	自然(郷土)
山口 剛	神戸市立君影小学校 教諭	郷土史
前中 忠博	山田川を美しくする会 会長	地域活動
神野 忠広	六甲砂防事務所事務所長	砂防・防災

【事務局】

六甲砂防事務所	綾木副所長、森東課長、杉浦係長
株式会社エイト日本技術開発	田中、吉川、松島、守屋

4. 配付資料

- 議事次第
- 第2回検討委員会資料(資料①～④)
- 参考資料 冊子「みんなで語り、伝えよう! 山田川物語(案)」、散策マップ(表面:案)、サブノート(案)

5. 議 事

1. 開 会	・六甲砂防事務所 神野事務所長あいさつ
2. 議事	
(1) 第1回検討委員会議事要旨について	・事務局による説明(資料①)
(2) 本委員会での検討内容・スケジュールについて	・事務局による説明(資料②)
(3) 冊子に関するこれまでの意見と反映概要について	・事務局による説明(資料③)
意見交換	①不思議編について
	②素晴らしさ編について
	③安全・安心編について
(4) 散策マップ・サブノートに関するこれまでの意見と反映概要について	・事務局による説明(資料④)
意見交換	散策マップ・サブノートについて
(5) その他、今後の予定について	
5. 閉 会	・六甲砂防事務所 神野事務所長あいさつ

<冊子の内容・情報に関する意見概要>

主 な 意 見 の 概 要	
■「山系」と「山地」の扱いについて	<ul style="list-style-type: none">・「六甲山系」と「六甲山地」または「帝釈・丹生山系」と「帝釈・丹生山地」が混同して冊子に記載されているので統一を図る。(宮田委員長)・六甲山自然案内人の会では、すべてを「六甲山地」として扱うことを共通の認識としている。(香西委員)・行政的には、「山系」を使用することもあるが、一般にはあまり使用しない。(神野委員)・学校では、「六甲山地」として教えている。「帝釈・丹生山系」は山系や山地としてではなく、各山の名前で教えている。(鷺尾・山口委員)
■まち・鉄道などの発展について	<ul style="list-style-type: none">・村の名前が紹介されているが、位置関係が分かりづらいので図を追加する。(神野委員)・トンネルの図にて路線名など小さくて読めないのもっと大きくする。(神野委員)
■断層について	<ul style="list-style-type: none">・断層の写真を載せて欲しい。(鷺尾委員)・断層分布図では、谷に沿って断層ができていく様子が分かるようにする。(宮田委員長)
■岩石や化石について	<ul style="list-style-type: none">・花こう岩と流紋岩の写真は、拡大写真と顕微鏡写真の両方を紹介して欲しい。(宮田委員長)・珪化木は年輪が分かるような断面写真を載せて欲しい。(鷺尾委員)
■石造物について	<ul style="list-style-type: none">・石造物の話題で、五輪塔の説明が無いので追加しては。(神野委員)
■山田川について	<ul style="list-style-type: none">・山田川と有野川の分水嶺である古々山峠を図に示しては。(神野委員)
■山田川周辺の植物、生き物について	<ul style="list-style-type: none">・タニウツギの3枚の写真に、ハコネウツギとヤブウツギが入っている。(香西委員)・どんぐりを見比べる時一番必要なのは殻斗であり、殻斗もセットで載せては。(香西委員)・アオゲラの特徴が出ている写真に差し替えて欲しい。(香西委員)・カワセミやホトトギスなどをよく見る。ヒヨドリやモズなども見られる。(鷺尾委員)・素晴らしき編として、日本古来種のみを扱うのか、外来種も扱うのか。(山口委員)・古来種と外来種は別に扱うほうがよいのでは。(神野委員)・今ではホタルは山田川地域のどこでも見られるようになってきた。種類はゲンジボタルがほとんどである。(前中委員)
■山田川疎水について	<ul style="list-style-type: none">・山田川疎水のルート図を表示して欲しい。(神野委員)
■炭焼きについて	<ul style="list-style-type: none">・「一本の木を全部切ってしまうのではなく、必要な枝のみを切り出すので～」と書いてあるが、木を切った後に、萌芽更新によって木は元に戻るのである。(神野委員)
■農村歌舞伎について	<ul style="list-style-type: none">・実際行われている農村歌舞伎を紹介してはどうか。(前中委員)

主 な 意 見 の 概 要

■神社仏閣、史跡について

- ・明要寺が廃寺となったとあるが、焼き討ちの後、“再興したが”廃寺となったという内容を追加する。(神野委員)

■災害について

- ・土砂災害や集中豪雨について紹介しているが、もっと子どもたちに分かりやすく、具体的に命を守るためにはどうしたらよいのかということの説明を欲しい。また、今現在とられている対策を紹介して欲しい。(山口委員)
- ・土砂災害の様子として紹介している写真が分かりにくい。(神野委員)
- ・災害訓練として紹介している写真は、山林火災の訓練の様子である。(前中委員)
- ・防災マップなどを載せてはどうか。(前中委員)
- ・山田での山くずれ等の写真は無いのか。(宮田委員長)

■文章の表現について

- ・「地震が少ない」は、震災前のことで、実は過去に多くの地震があった。つまり、人間の記憶が途切れていいたというニュアンスの内容を追加する必要がある。(神野委員)
- ・「野生動物にえさをあげない」ではなく「えさをやらない」が正しい。(神野委員)
- ・「炭焼きの実習～」とあるが、“体験”程度でよいのではないか。(山口委員)
- ・文章中の人物に「～さん」とついていると最近の話に捉えられるので、敬称等の扱いについて考える必要がある。(神野委員)
- ・文章中に「たくさんの被災者の方が利用していました。」とあるが“入居”のほうが良い。(山口委員)

<その他、意見概要>

主 な 意 見 の 概 要

■散策ルートについて

- ・文字の色が濃いので、ポイントが分かりづらい。(前中委員)
- ・トレイは示せていないのか。(宮田委員長)
- ・方位磁石ではなく、方位磁針である。(山口委員)
- ・地図の矢印が分かりづらい。(宮田委員長)
- ・移動時間の近くに徒歩なら歩いている絵やバスならバスの絵を入れてはどうか。(山口委員)
- ・森林植物園の回りには、外国人墓地や聖徳太子御廟などがあり表示しては。(前中委員)
- ・丸山えん堤から山田道を通って森林植物園に抜ける道は130分とあるが、60分程度で行けないか。(前中委員)

■サブノートについて

- ・農具の写真で犁とならし鍬の写真の見分けが難しい。(神野委員)
- ・舞台の候補が多すぎる。網羅しすぎるとかえって分かりづらいので、精査して代表的な舞台に絞っては。(山口委員)
- ・線で結ぶ相手が横に並んでいるだけである。(前中委員)
- ・答えが無い場合、関連ページやヒントなどを追加することで分かり易くなる。(山口委員)
- ・名前を書く欄に学校名を書く欄を追加して欲しい。(鷲尾委員)